

Jホール活用法探る

岡山大関係者ら 記念シンポ

国内の優れた建築物を表彰する今年のBCS賞を受賞した岡山大

Jホール（岡山市北区

鹿田町）で、記念のシン

ポジウムが10日開か

れ、設計した世界的建

築家ユニットSANAA

Aや大学関係者らがブ

ランの狙いや今後の活

用法などを話し合っ

た。

BCS賞は日本建設業連合会主催。デザイン

ンだけでなく、企画や

設計、施工、管理など

全プロセスから評価す

るのが特徴で、7月に

受賞が決まった。

S賞を受賞した岡山大

Jホール（岡山市北区

鹿田町）で、記念のシン

ポジウムが10日開か

れ、設計した世界的建

築家ユニットSANAA

Aや大学関係者らがブ

ランの狙いや今後の活

用法などを話し合っ

た。

岡山大などが開催。S賞を受賞した岡山大

ANAAの妹島和世、森田

潔同大学長、春名章二

西沢立衛の両氏、森田

同大副学長、建設費を

寄付した福武純子・福

武教育文化振興財団理

事長、谷一尚林原美術

館長の6人がパネリストを務めた。

ガラスを多用した同

ホールの設計意図を妹

島、西沢氏は「都市の

財産とも言える岡山大の歴史ある建物を多く

ANAの妹島和世、

西沢立衛の両氏、森田

潔同大学長、春名章二

西沢立衛の両氏、森田

同大副学長、建設費を

寄付した福武純子・福

武教育文化振興財団理

事長、谷一尚林原美術

館長の6人がパネリストを務めた。

ガラスを多用した同

ホールの設計意図を妹

島、西沢氏は「都市の

バスの活性化や交流施設として機能を高く評価した。今後について、福武理事長が「完成して終い」と述べた。（松島健）

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。



岡山大Jホールの活用法などを探ったシンポジウム

た」と説明。谷一氏も「これほど一般市民が個性と品格を吹き込む大学施設は全国でほしい」。森田学長は「環境で人は変わると信じている。Jホールなど『SANAA建築』を活用し、大学と市民の垣根を取り払い、信頼感を高めたい」と語った。（松島健）

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。